

# 九品仏地区 社協だより No.180



発行者：九品仏地区社会福祉協議会  
事務局：社会福祉協議会 九品仏地区事務局  
世田谷区奥沢 7-35-4  
九品仏まちづくりセンター内  
☎070-3946-9797  
<https://www.setagayashakyo.or.jp>

## スイートハンドのおんがくとあそぼう♪

奥沢子育て児童ひろばの年1回の催し…親子で「音」を楽しみ、ゆったり、ほっこりした時間を過ごしませんか…が、3月22日に九品仏地区会館2階の大広間で行われました。

事前に申し込まれた、1歳7か月以上の幼児と保護者13組が集まりました。



子育てひろばの手作りマラカスを手にして、スイートハンドのママのおしゃべりや歌、パパが演奏するギターに合わせ、みんなで<ジャカジャカ>リズムをとります。

働く車の絵に合わせていろいろな車のクイズをしたり、キャベツの歌ではキャベツに見立てたグローブの親指からお父さん青虫が現れ、次々にお母さん・お兄さん・お姉さん青虫が、小指からは小さな子どもの青虫が、最後にパッとひらくと蝶々が現れました。

運転席はママの膝、輪っかのハンドル握った子どもは運転手…次から次へと楽しい1時間が過ぎました。

雨の心配もなく、子どもの声も、音楽も(大音量でなければ)楽しめる会場で過ごす時間は、子育て中のママにとっても大切な時間です。今回は児童ひろばの職員4名に加えて、九品仏地区の民生児童委員4名もお手伝いに参加しました。

## 九品仏地区見守りネットワーク会議が開催されました

3月28日「新しい福祉課題と見守りの仕組みづくりについて」考えたいと、町会・自治会など住民団体、障がい者・高齢者施設、介護支援事業所、福祉関連機関などから計20名ほどが集まりました。

高雄まちづくりセンター所長の挨拶に始まり、九品仏地区連携医(医療と介護の連携)の上田クリニック・堤医師の講演がありました。

外来診療だけでなく在宅診療もされている経験から、見守りの視点での地域医療の関りを話されました。また4人に1人が高齢者と言われる時代、認知症に関する具体的な話があり参考になったとの声が聞かれました。

講演後、3グループに分かれて情報・意見交換の時間があり、その後、それぞれのグループでの話題・課題を全体で共有しました。

あんしんすこやかセンターの佐々木さんから、「玉川田園調布町会から広がった個々での防犯パトロール時、身に付ける『防犯パトロールカード』について、介護事業の方々にも登録していただき【九品仏地区見守りたい(仮)】のような活動ができないかな…」と、夢と希望たっぷりの挨拶がありました。

九品仏地区社協事務局の河本から「コロナの心配がなくなれば、このネットワークの輪も少しずつ広げていきたい。」との締め言葉がありました。

### 食で応援プロジェクトのご案内

ご自宅で不要になった食品などございましたらお持ちください。生活にお困りの方の支援に活用させていただきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日時：6月3日(土) 10時～12時

場所：九品仏複合施設 入口横